

## 「保科温泉線」残したい！

### 6・24緊急集会で存続要望をアピール

長電バスの、廃止を含む8路線「見直し」を受けて長野市は26日に地域公共交通会議を開催しました。若穂自治協はこの会議を傍聴し、存続に向けた今後の対応策を検討しています。保科温泉線は保科・川田地区と長野市中心部を結ぶ唯一の公共交通。学生や車の運転ができない高齢者にとっては無くせない生活手段です。が、利用者が減っているのも現実で存続のためには地域住民が「まず利用する」ことが大前提となっています。



保科温泉発6:45の始発バス

懸念される地域の衰退・保科温泉の利用にも影響大

### 安協 若穂の3団体表彰

5月23日に開催された長野交通安全協会総会(若穂は安藤博康支部長)において、綿内小学校(原田良介校長)、松代病院附属若穂病院(北澤邦彦院長)、学校法人和田学園(和田典雄理事長)が交通安全功労団体として表彰されました。おめでとうございます。事故撲滅をめざしましょう！

### 《「おでかけパスポート」で訂正》

前号で「おでかけパスポート」は長野市内のバス路線が対象のため「須坂市や千曲市とまたぐ屋代須坂線は使えません」とお伝えしましたが、不十分な内容でした。正確には「長野市内の区間(岩野西～須坂長野東インター)は対象となります。須坂市や千曲市の区間は正規の料金です。大いにご利用ください。なお、保科温泉線のパスポート利用者数は昨年度29,921件(往復すると2件)で、正規料金との差額はバス事業者と長野市(高齢者福祉として)が負担しています。

## 「自転車道・遊歩道」の整備は今年度から着工

旧屋代線の線路敷は「自転車道・遊歩道」(千曲川新道活性化事業)として生まれ変わることになっていますが、このほど市交通政策課が自治協に事業計画を説明。若穂地区は「若穂駅～綿内駅東側踏切」が優先着工区間とされ26・27年度にかけて整備されます。(その前後は引き続き計画)

|      |                                     |
|------|-------------------------------------|
| 26年度 | 若穂駅から市道若穂東129号線との交差点(東古屋の第2踏切)まで    |
| 27年度 | 東古屋の第2踏切から市道綿内駅十九ヶ塙線との交差点(綿内駅の手前)まで |

幅員は5m(有効幅員4m+各側の余裕0.5m)が標準で、道路部分はアスファルト舗装。今後、関係地権者との境界立合がおこなわれ、詳細設計→自治協と協議→工事着工と進む予定です。



(説明を受ける自治協役員ら)

### 駅舎耐震診断結果は×

綿内、川田の両駅舎はバス待合所や遊歩休憩所、地域交流の場などに活用予定ですが、耐震診断の結果は「建築基準法の想定する大地震動」で「倒壊する危険性が高い」と判定されました。今後については協議していきます。

## 「綿の花咲く」綿内の教育を支えてきた地域の力



綿内小開校140周年事業 資源回収で資金確保  
明治7(1874)年2月、「敬義学校」として始まった綿内小学校は今年で140周年を迎えPTAや育成会による実行委員会が記念事業を進めています。その資金確保で、資源回収は例年より1回多い3回。子どもたちもお手伝いです。



(綿を育てています)

### Welcome ! 今年の夏も福島から保科温泉に・・・ 自治協で「お・も・て・な・し」

受け入れは市災害支援本部(危機管理防災課担当)で、期間は7月26日(土)から8月16日(土)の22日間。地元の若穂自治協は毎年ボランティアを募っておもてなし活動をおこなっています。ご協力をお願いします。

### 「ちびっこぼんおどり」は8月3日(日)午後5時から7時に若穂中央公園で・・・

#### みんなでおどろう!

- ・アンパンマンおんど
- ・エビカニックス
- ・夏だよドドンと音頭だよ  
など・・・

#### みんなでのしもう!

- ☆おかしコーナー
- ☆ヨーヨーつり
- ☆チューチューアイス
- ☆ジュースコーナー

#### みんなでおねがいしちゃおう!

- たんざくコーナー

誰でも参加 OK

◇ちびっ子、おおぜいきてね! 雨天の場合は若穂支所2階に会場を変更します。

◇主催は「子育て青少年育成協議会(子育て支援部会)」 保育園・幼稚園の保護者会のおかあさんたちが中心です。

3回目を迎える『ながのとびっくラン in わかほ』は10月26日(日)に開催されますが、6月18日現在で257人がエントリー。みなさんも走ってみませんか。詳しい内容はホームページをご覧ください。(申し込み締め切りは9月15日)

HP アドレス <http://tobicrun.jp> 【お問い合わせ】050-3583-5881

●● 加藤市長を招く『生き生き若穂地区みんなでトーク』は市と日程調整の結果、10月6日(月)と決まりました。区長会が担当します。若穂の声を市長に届けましょう ●●



(大柳の「おしろい地蔵」の前で)

### 梅雨のもとで《民話の里めぐり》(綿内コース)

和・輪・わあ! のわかほ塾。6月22日(日)は第13回で、前回《わかほの民話を聴く集い》の続編。民話の現地を訪れる企画でした。あいにくの雨でしたがスタッフを含めて30数名が参加。「馬場沢のコンキチぎつね」で正満寺鐘楼、「殿さま、馬おとし不動明王」で町の「三社さん」、「縁結びの木像道祖神」で山新田の道祖神、「おしろい地蔵」(金掘り地蔵)で大柳の地蔵堂、そして近くにある積石塚古墳を巡りました。町区はじめ、ご協力いただいたみなさんにお礼申し上げます。